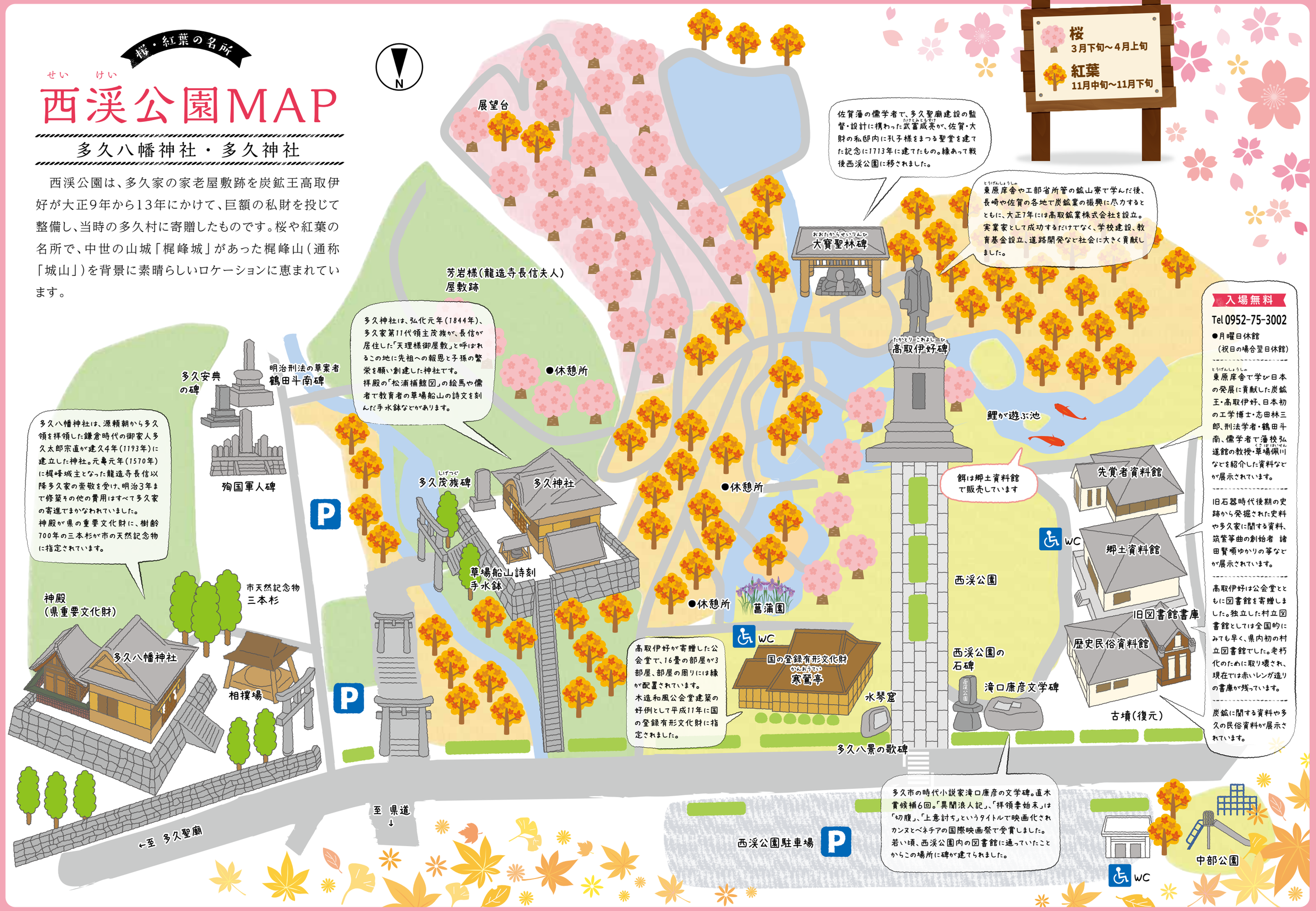
桜・紅葉の名所

西渓公園MAP

多久八幡神社・多久神社

西渓公園は、多久家の家老屋敷跡を炭鉱王高取伊好が大正9年から13年にかけて、巨額の私財を投じて整備し、当時の多久村に寄贈したものです。桜や紅葉の名所で、中世の山城「梶峰城」があった梶峰山（通称「城山」）を背景に素晴らしいロケーションに恵まれています。